



ブラジル連邦共和国

ブラジルの教育制度(1)

ブラジルの在留者は、永住者(約55%)、定住者(約34%)、日本人の配偶者(約8%)が全体の97%を占める(総務省統計局, 2022年6月)。日系ブラジル人が多いが、言語的文化的な同異を意識した指導が期待される。

学校体系と取得可能な資格・学位

- 国家カリキュラム(Base Nacional Comum Curricular: BNCC)によると、ブラジルの義務教育は、幼児教育2年間、基礎教育9年間(小学校5年、中学校4年)、中等教育3年間の14年間である。
- 授業は平日の半日で、午前の部と午後の部いずれかを選択する。中途退学者等のために夜間の部もある。
- 2020年の純就学率は、小学校(6-10才:UIS区分は初等教育)92.00%、中高等学校(11-17才:UIS区分は中等学校)86.20%である(UIS, 2023年)。

プレスクール・プレ幼稚園・保育園等	
幼児教育	1年生 (4歳)
	2年生 (5歳)
基礎教育 (小学校)	1年生 (6~7歳)
	2年生 (7~8歳)
	3年生 (8~9歳)
	4年生 (9~10歳)
	5年生 (10~11歳)
基礎教育 (中学校)	6年生 (11~12歳)
	7年生 (12~13歳)
	8年生 (13~14歳)
中等教育 (高等学校)	9年生 (14~15歳)
	1年生 (15~16歳)
	2年生 (16~17歳)
3年生 (17~18歳)	
大学・単科大学、中等後教育機関	

ブラジルの義務教育期間は14年間である。

★基礎教育I卒業証書

★基礎教育II卒業証書

★中等教育卒業証書

★修了証・ディプロマ、★準学士

★学士、★修士、★博士

- 面積:851.2万平方キロメートル(日本の約22.5倍)
- 人口:約2億1,432万人(世界銀行, 2021年)
- 民族:欧州系(約48%)、アフリカ系(約8%)、東洋系(約1.1%)、混血(約43%)、先住民(約0.4%)(ブラジル地理統計院, 2010年)
- 言語:ポルトガル語
- 宗教:カトリック約65%、プロテスタント約22%、無宗教8%(ブラジル地理統計院, 2010年)
- 平均寿命:男性72.4歳、女性79.4歳(世界保健機関, 2019年)
- 成人識字率:93.2%(UIS, 2018年)

就学手続き・学校区域指定の有無

- 原則として保護者が子どもを就学させる義務を負う。
- 学校区域指定はなく、保護者が通学しやすさや教育レベルなどの基準で選択する。
- 公立学校への就学は、保護者が希望する学校に必要な書類を提出して申請する。私立学校は、学校見学を経て、面接と試験に合格したら、入学手続きを行う。
- 公立学校は環境がよくないため、日系子弟は私立学校に通うことが多い。特に大学受験の激化のため、学カレベルを考慮して、高校を選択する。

学校教育費

- 公立学校では、学用品、教材、制服、通学費等は自己負担であるが、学費と教科書は無償である。私立学校では学費、教科書も自己負担である。
- 私立学校の学費は、地域や学校による差が大きい。サンパウロ市の標準的な私立学校では年間5-60万円程度とされる。加えて、修学旅行やスクールバスの費用も徴収される。

進学要件

- 基礎教育、中等教育:公立の中学校、高等学校への進学は、進級と同じく、成績と出席率で決定される。他方、私立学校への入学には試験がある。
- 大学・単科大学、中等後教育機関:中等教育卒業資格。各高等教育機関が入学試験を実施する。また、必須ではないが、進学希望者は高校卒業時にENEM(Exame Nacional do Ensino Medio)を受けることができる。同試験のスコアを入試で考慮する機関もある。

ブラジルの学校が二部制を取るため、授業のない半日は、日系日本語学校で日本語を学ぶ日系子弟もいる。日本語学校では、家庭で日本語が使われていた時代には、読み書きが中心の国語教育が実施されていたが、現在は、「外国語としての日本語」として日本語を学習する機会が多い。また、同時に、日系人もブラジルで世代を重ね、ブラジル文化と融合して、新たなアイデンティティを確立しようとしていると言われる。

ブラジルの教育制度(2)

障害のある子どもの就学

※「特別支援教育」や「特別教室」の定義は、国により様々である。

- ブラジル連邦憲法(1998年)は、「すべての人は教育を受ける権利を有し、国と家族はそれを提供する義務がある」とする。
- 2008年に施行された「インクルーシブ教育観点に基づいた特別支援教育国家政策」(Política Nacional para Educação Inclusiva: PNEEPEI)によると、ブラジルにおける「特別支援教育」とは、「障害や発達障害のある児童生徒や高度な能力・才能のある児童生徒」を、通常学級において、それぞれのレベルや成長段階に応じて専門的かつ補完的に教育支援しつつ、教育することである。
- 同政策の実現のため、ブラジルでは児童生徒のニーズに応じたカリキュラムの充実、教師教育、バリアフリーや通学など物理的なアクセシビリティの拡充、ヘルスケア、他領域との連携などが促進されている。
- 一方で、ブラジルにおいて特別支援教育は十分に実施されていないとの指摘もある。同分野に対する予算も限られており、教師教育も十分でない。保護者の障害に関する理解も不十分である。また、貧困や都市と農村の格差も脆弱な子どもへの教育機会の提供に悪い影響を与えている(JICA, 2021年、Human Rights Watch, 2021年、Kiru&Cooc, 2018年)。
- 就学手続き: 通常学級において、教育支援を受けながら学習することが前提となるため、就学手続きは、通常の児童生徒と同様のプロセスを経る。ただし、支援の内容などは専門家の判断を仰ぐ。



指導上の留意点

- 比較的新しい概念である、自閉症やADHDなどを含む「発達障害」について、保護者は十分理解していない、または障害と認識していない場合がある。
- 来日前の教育の状況、家庭環境や成育歴、母語の発達の状況などが子どもの発達に影響を及ぼしていることに留意が必要である。
- 日本語能力の不足が障害とみなされることがある(中川, 2019年)。日常生活において日本語を流暢に話すようになって、学習に必要な日本語は発達途上であることがあり、長期的な言語支援が必要となる。

ブラジルの教育内容(1)

カリキュラムの特徴

- 2017年に幼児教育と基礎教育のBNCC、2018年に中等教育BNCCが承認された。
- 幼児教育から中等教育までの義務教育では、言語、社会科学、自然科学、情報科学のほか、ブラジルの多文化性を反映し、他者尊重、人権尊重など10の一般コンピテンシーの獲得を目指す。
- 教育言語はポルトガル語であるが、先住民族の言語での教育も保証されている。

教科

- 基礎教育(小学校、中学校)では、ポルトガル語、算数・数学、理科、人文科学(歴史、地理学)、美術、体育を学ぶ。
- 基礎教育6年生から英語が必修だが、私立学校では、小学校から英語を学習する学校が多い。また、スペイン語も学ぶ学校もある。
- 中等教育(高等学校)では、自然科学(生物学、物理学、化学)、人文・社会科学(歴史、地理、社会学、哲学)など、より高度な知識を学ぶ。

進級制度

- 各科目の成績及び出席率により決定する。
- 進級のためには、一定以上の成績(学校によって異なるが10点満点で5点)が求められる。
- 出席率75%が必要とされる。

修了率(※):初等教育96%、前期中等教育85%、後期中等教育70%(2019年)

(※)各教育段階の最終学年該当年齢より3~5歳年齢が高い子どものうち、最終学年を修了した子どもの数の割合(データは、UNICEF, 2022年)。



ブラジルにはブラジルのカリキュラムに沿った日系の学校もある。日系の学校では、BNCCで定められた学習内容に加え、日本語の授業、剣道、空手、太鼓や、運動会、ひな祭りなどの日本の行事も取り入れている。



ポルトガル語母語話者の英語学習を考えると、言語間の距離を考慮する必要がある。ポルトガル語と英語の距離は日本語と英語の距離より近い。このため、英語の文法、語彙を学ぶ際、日本語母語話者と比べ、ポルトガル語母語話者は母語を参照できる機会が多い。英語は国際語であり、進学や就職にも役に立つ「強い」言語である。生徒が母語として持つ言語資源を活用してエンパワメントするためには、英語能力のみならずポルトガル語、日本語の能力を同時に伸ばす複言語教育の視点が必要である。

ブラジルの教育内容(2):算数カリキュラム

初等算数教育の学習内容系統一覧表(日本の学習領域に則り整理)

領域/学年	1年	2年	3年	4年	5年
数と計算	●100までの数	●1000までの数	●1万までの数	●10万までの数 ●約数	●1億までの数 ●概数と四捨五入
	●1、2位数の加法・減法	●2、3位数の加法・減法の筆算 ●九九(2~5の段) ●除法(2位数)÷(2~5の数)	●4位数の加法・減法 ●九九(6~9の段) ●乗法の筆算(2、3位数)×(1位数) ●除法の筆算(2、3位数)÷(1位数) ●余りのある除法	●5位数の加法・減法の筆算 ●乗法(3、4位数)×(2位数) ●除法(3、4位数)÷(2位数)	●四則を混合した式、()を用いた式の計算
				●分数の意味 ●同分母の分数の大小比較 ●小数の意味(小数第2位) ●小数の大小比較 ●小数の加法・減法	●帯分数と仮分数 ●同値な分数、通分、約分 ●異分母の分数の大小比較 ●分数の加法・減法(同分母、異分母) ●小数の読み書き(小数第3位) ●小数と整数の乗法・除法
図形	●ものの位置(左・右・前・後・上・下) ●平面図形の名称(長方形、正方形、三角形、円) ●身の周りの立体図形の観察	●地図の読み方 ●平面図形(三角形、四角形)の要素(頂点と辺) ●立体図形の名称(立方体、直方体、円柱、円すい、角すい、球)	●地図上の距離の測定 ●平行四辺形と台形 ●合同な図形 ●立体図形の要素(面、頂点、辺)と展開図	●直線と線分、垂直 ●角の大きさ、鋭角、直角、鈍角 ●対称な図形 ●多角形と正多角形 ●角柱と角すい	●点の位置と座標 ●平面図形の拡大・縮小 ●正三角形、二等辺三角形、直角三角形 ●三角形の内角の和 ●三角形、四角形の作図 ●いろいろな角柱の底面
測定/変化と関係	●長さの比較と単位(cm) ●重さの比較と単位(kg) ●かさの比較と単位(L)	●長さの単位(mm、m) ●重さの単位(g) ●かさの単位(mL)	●長さの単位変換 ●重さの単位(mg) ●かさの単位変換	●長さの単位(km) ●平面図形の周囲の長さ ●平面図形の面積(方眼図を用いた測定) ●重さの単位(t)	●面積の単位(cm ² 、m ²) ●長方形、正方形の面積の公式 ●体積の概念と単位(cm ³) ●直方体、立方体の体積の公式
	●時計の読み方(時) ●カレンダー(曜日、日、月、年)	●12時制と24時制	●時計の読み方(時、分、秒)	●経過時間(時、分、秒)	●百分率(%)の計算
データの活用	●表と棒グラフの意味 ●起こりやすさ(起こりうる、起こらない)	●表と棒グラフの作成 ●日常の事象と起こりやすさ	●表と棒グラフの分析 ●確率の意味	●表と棒グラフの応用問題 ●絵グラフ ●様々な事象の確率(分数を用いない)	●2軸棒グラフ、折れ線グラフ ●分数を用いた確率の表現



数と計算領域を指導する際の留意点

●除法の記号と筆算

ブラジルでは、わり算の記号に「:」を使う。例えば、 $12 \div 4$ は「 $12:4$ 」と書く。また、わり算の筆算も日本と異なり、被除数の右に除数を書き、除数の下に商を書く。3年生以降に日本で学習する子どもには日本の違いを指導する必要がある。

例)

$$\begin{array}{r} \text{式} \cdots 137:4 \\ \text{筆算} \cdots \end{array} \begin{array}{r} 137 \quad 4 \\ \underline{12} \quad 34 \\ 017 \\ \underline{16} \\ 01 \end{array}$$

●九九の学習範囲

日本では九九を2年生で9の段まで学習するが、ブラジルでは2年生で2~5の段までの九九のみを学習する。3年生から日本で学習する子どもには、乗法の学習の前に9の段までの九九の指導が必要である。

●小数の学習時期

日本では小数を3年生から学習するが、ブラジルでは4年生から学習する。特に、ブラジルでは小数の計算は5年生でのみ扱うため、4年生から日本で学習する子どもには、小数の意味や加法・減法の指導を行う必要がある。

ブラジルの学校文化

1年間の学校行事

2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月

1学期

2学期

3学期

新学期

冬休み

夏休み

★ リオのカーニバル

★ 母の日

★ 父の日

★ フェスタジュニア(収穫祭)
(文化祭のような行事)

進級試験結果の
発表

- 4学期制を導入している学校も多い。
- 父の日と母の日は保護者が学校に集まり、交流行事が行われる。
- キリスト教徒の多いブラジルでは、クリスマスは一年のうち一番大切な日である。
- 夏休みと冬休みには宿題がない。

1日の流れ

- 授業があるのは月曜日から金曜日であり、土・日・祝日は休みである。
- 午前・午後の二部制の学校が多く、保護者がどちらかを選ぶことができる。(学校によっては選べない場合もある。)

二部制の中学校の例

6:50 午前の授業開始
・45分×6コマ
・15分の休憩×1回

11:35 午前の授業終了

13:00 午後の授業開始
・45分×6コマ
・20分の休憩×1回

17:50 午後の授業終了

午前クラスの場合、登校時間は6時30分～6時45分であり、保護者と一緒に登校する子どもが多い。

学校によって異なるが、一般的な授業の1単位時間は、小学校は40分、中学校から高校までは45～50分である。

宿題の有無や量は、教員により異なる。

学校のルール・習慣

- 時間を守ること、責任感を持つこと、自分の意見を言うこと、グループワークが重視されている。
- 掃除は学校のスタッフが行う(児童生徒は行わない)。
- 一般的に学校におけるアクセサリーの着用が認められている。
- 休憩時間には学校でお菓子を買うことができる。お菓子を持ってきててもよい。
- 一般的に、遅刻をした場合、次の授業の開始まで図書館で待機する。学校によっては、遅刻をしたら学校に入れない場合もある。
- 学校によっては、体操服を使用していない。

学校生活に必要なもの

- 一般的には制服があり、保護者が購入する必要がある。
- 公立学校では教科書は無償であるが、私立学校の場合は購入が必要である。
- 文房具は保護者が準備する。

保護者の関わり

- 1年に1～2回、保護者会が開催される。個人面談も頻繁に行われる。
- 保護者とは、個人面談と電話連絡でコミュニケーションをとることが多い。
- PTAがある。
- 保護者が家庭で子どもの宿題や勉強を見るのが推奨されているが、家庭により状況は異なる。



指導上の留意点

- 日本と異なり、ブラジルでは長期休業期間に宿題がないことが一般的である。宿題の重要性について、保護者や児童生徒に説明が必要な場合がある。
- ブラジルでは、お菓子を学校に持参し、休み時間に食べるのが許されている。また、アクセサリーの着用も認められている。このような規則の違いを、保護者や児童生徒に説明が必要な場合がある。

参考文献

- 外務省(日本).ブラジル連邦共和国(Federative Republic of Brazil)基礎データ. (オンライン) 2022年10月7日. (引用日: 2023年1月13日.) <https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/brazil/data.html>.
- UNESCO Institute for Statistics (UIS). Brazil. Data for the Sustainable Development Goals. (オンライン) (引用日: 2023年3月7日.) <https://uis.unesco.org/en/country/br>.

(学校制度)

- 外務省. KIDS外務省. 世界の学校を見てみよう ブラジル連邦共和国. (オンライン) 2012年12月. (引用日: 2023年1月20日.) <https://www.mofa.go.jp/mofaj/kids/kuni/0706brazil.html>.
- サンパウロ人文科学研究所(2021).多文化社会ブラジルにおける日系社会の実態調査—日系団体の活動状況フィールド調査からその意義と役割を探る—報告書 <https://cenb.org.br/>
- 総務省統計局. e-Stat 政府統計の総合窓口. 在留外国人統計(旧登録外国人統計). (オンライン) 2022年6月. (引用日: 2023年1月13日.) <https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&toukei=00250012&tstat=000001018034>.
- 独立行政法人国際協力機構(JICA)(2021). 国別障害関連情報ブラジル連邦共和国. (オンライン) (引用日: 2023年1月13日.) <https://openjicareport.jica.go.jp/pdf/1000044908.pdf>
- 中川柳田郷子(2019). カエルプロジェクト-日本からブラジルへの帰国子弟のサポート10年間の報告-. 早稲田日本語教育学. 26,77-86.
- Human Rights Watch. Inclusive Education is at Risk in Brazil. (オンライン) 2021年8月. (引用日: 2023年2月13日.) <https://www.hrw.org/news/2021/08/26/inclusive-education-risk-brazil>
- Instituto Brasileiro de Geografia e Estatística(IBGE). (オンライン) (引用日: 2023年2月13日.) <https://www.ibge.gov.br/>, <https://cidades.ibge.gov.br/>
- Kiru, E., & Cooc, N. (2018) . A Comparative Analysis of Access to Education for Students with Disabilities in Brazil, Canada, and South Africa. *Journal of International Special Needs Education* 21 (2): 34–44.
- Ministério da Educação e Cultura(ブラジル国教育文化省). Base Nacional Comum Curricular. Base Nacional Curricular Comum. (オンライン) 2018年12月. (引用日: 2023年1月20日.) http://basenacionalcomum.mec.gov.br/images/BNCC_EI_EF_110518_versaofinal_site.pdf.
- UNESCO. Profiles Enhancing Education Reviews (PEER) .Brazil INCLUSION. . (オンライン) 2021年7月. (引用日: 2023年1月20日.) <https://education-profiles.org/latin-america-and-the-caribbean/brazil/~inclusion>
- UNESCO Institute for Statistics (UIS). Brazil. Data for the Sustainable Development Goals. (オンライン) (引用日: 2023年3月7日.) <https://uis.unesco.org/en/country/br>.

(教育内容・学校文化)

- 外務省. KIDS外務省. 世界の学校を見てみよう ブラジル連邦共和国. (オンライン) 2012年12月. (引用日: 2023年1月20日.)
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/kids/kuni/0706brazil.html>.
- 株式会社明治. 比べてみよう世界の食と文化 ブラジル連邦共和国ってどんな国. 明治の食育. (オンライン) (引用日: 2023年1月24日.)
<https://www.meiji.co.jp/meiji-shokuiku/worldculture/brazil/>.
- KIDSNA STYLE . 【ブラジルの教育】格差を乗り越え子どもに教育機会を. KIDSNA STYLE <連載企画> 世界の教育と子育て. (オンライン) (引用日: 2023年1月20日.) <https://kidsna.com/magazine/entertainment-report-200828-11289>.
- せかいじゅうライフ. 現地妻が語る！ブラジルの教育システムを分かりやすく紹介. せかいじゅうライフ. (オンライン) 2018年2月16日. (引用日: 2023年1月20日.) <https://sekai-ju.com/life/bra/life/bra-edu/>.
- Ministério da Educação e Cultura(ブラジル国教育文化省). Base Nacional Comum Curricular. Base Nacional Curricular Comum. (オンライン) 2018年12月. (引用日: 2023年1月20日.) http://basenacionalcomum.mec.gov.br/images/BNCC_EI_EF_110518_verseofinal_site.pdf.
- UNICEF Data. UNICEF Global database on completion rate.(オンライン) 2022年5月(引用日:2023年3月16日).
<https://data.unicef.org/topic/education/primary-education/>

(算数カリキュラム)

- Base Nacional Comum Curricular. Ministério da Educação.
- Bons amigos - matemática - 1o ano, Manual do professor. (オンライン)(引用日: 2023年2月27日.)
<https://s3.amazonaws.com/pnld.ftd.com.br/wp-content/uploads/2022/07/12092022/BONS-AMIGOS-MATEMATICA-VOL1-MANUAL-PNLD23-OBJ1-1.pdf>
- Bons amigos - matemática - 2o ano, Manual do professor. (オンライン)(引用日: 2023年2月27日.)
<https://s3.amazonaws.com/pnld.ftd.com.br/wp-content/uploads/2022/07/12092036/BONS-AMIGOS-MATEMATICA-VOL2-MANUAL-PNLD23-OBJ1-1.pdf>
- Bons amigos - matemática - 3o ano, Manual do professor. (オンライン)(引用日: 2023年2月27日.)
<https://s3.amazonaws.com/pnld.ftd.com.br/wp-content/uploads/2022/07/12091937/BONS-AMIGOS-MATEMATICA-VOL3-MANUAL-PNLD23-OBJ1-1.pdf>
- Bons amigos - matemática - 4o ano, Manual do professor. (オンライン)(引用日: 2023年2月27日.)
<https://s3.amazonaws.com/pnld.ftd.com.br/wp-content/uploads/2022/07/12091954/BONS-AMIGOS-MATEMATICA-VOL4-MANUAL-PNLD23-OBJ1-1.pdf>
- Bons amigos - matemática - 5o ano, Manual do professor. (オンライン)(引用日: 2023年2月27日.)
<https://s3.amazonaws.com/pnld.ftd.com.br/wp-content/uploads/2022/07/12092005/BONS-AMIGOS-MATEMATICA-VOL5-MANUAL-PNLD23-OBJ1-1.pdf>

ヒアリングおよび質問紙調査

- ブラジル人留学生へのヒアリング.(2023年1月20日.)
- ブラジル公立中学校(Colégio da Policia Militar Nilton Lins CMPM V)教員へのヒアリング.(2023年2月22日.)

※ 為替レート: 2023年3月JICAレートにて換算(BRL1=26.1908000円), 百の位で四捨五入(500円以下の場合は十の位で四捨五入).